



いぶき

いぶき 第70号
 発行者 吉野公博
 編集 患者サービス向上委員会
 香川県丸亀市城東町3丁目3番1号
 TEL (0877)23-3111
 FAX (0877)24-1147
 季刊誌 年4回発行
<http://www.kagawah.johas.go.jp>

地域連携・患者サポートセンター 「つなぐステーション」

第二外科部長 國土 泰孝

安心して治療を受け 自宅や地域に戻るために

医療や医療制度は高度化、複雑化していますが、患者さんにとって病気の治療は大変に不安なものです。香川労災病院「地域連携・患者サポートセンター」は、

そんな不安をできるだけ解決し、患者さんが治療に専念できるようお手伝いするために、地域連携室、相談支援部門、退院支援部門と今回、新たに作られた入院支援部門を集約化したセンターとして生まれかわりました。場所も病院の外来ロビーに入ってすぐ左のスペースにリニューアルいたしました。受付の左の壁にある緑の「つなぐステーション」の看板が目印です。

「つなぐ」とは

「つなぐステーション」とは平成30年7月26日にオ



調印式の様子



地域連携・患者サポートセンター落成式

ープンした地域連携・患者サポートセンターの愛称です。「つなぐ」というのは患者さんを住み慣れた自宅や地域、かかりつけの先生として香川労災病院とつなぐという意味があります。ま

た院内では各部門をつなぎ、院内の連携をはかり多職種で治療をサポートするという二つの意味があります。

地域連携部門・地域から 香川労災病院へつなぐ

当院は香川県の地域医療支援病院として、高度な医療を提供するため、地域のかかりつけの先生方と密に連携しています。当院の初診患者さんの80%以上の患者さんは地域の先生がたからの紹介で受診されており、地域連携部門では、かかりつけの先生からの診療情報提供書（紹介状）のFAXや相談の電話を受け付けています。

現在、紹介状なしに当院を直接受診された場合、初診時特定療養費として5400円を負担して頂くことにもなりますので、是非、かかりつけの先生からの紹介状をご持参ください。

相談支援部門・治療など に関する心配事の相談

治療・療養に際しての不

香川労災病院の理念

働く人々や地域の人々に
安全で安心のより良い
医療と看護を提供します

安や問題、経済的・社会的問題（医療費や保険、公的補助など）についてのご相談を受け付けています。

医療ソーシャルワーカー（MSW）、各種認定看護師、薬剤師などと連携し問題を解決しています。介護や在宅療養問題、経済的・社会的問題について必要な場合は、各種機関への相談にも応じています。また働く人の治療・療養相談を行い、治療と仕事の両立支援部とも連携しております。

入院支援部門・退院 支援部門へつなぐ

今回平成30年7月に新設

された部門です。看護師2名が、入院予定が決まった患者さんの支援を開始しました。平成30年8月末の時点では休日入院の循環器内科の心臓カテーテル検査入院(日曜入院)、外科の胃、大腸、その他の手術の患者さんに対して支援を行っております。入院前の早期から患者さんが安心して入院治療を受けることができるよう、活動しています。

入院が決まると、「どのような準備が必要なのだろう?」「お薬はこのまま服用してもいいの?」「手術や治療の経過はどうなるの?不安だな!」「退院するとき大丈夫かな?不安だな!」、
「退院した後の療養は大丈夫?何をどうする?」など、心配なことがたくさんあります。入院の予定が決まるとつなぐステーションに来て頂き、入院治療に向けての支援を開始します。

治療に際して患者さんやその家族が抱える医学的、心理的、社会的な問題の有無について確認します。①病歴の確認、②クリニカル

パスを用いた入院・手術の説明、③術前に必要な検査とその確認、④持参薬の確認と休薬、⑤口腔内ケア・禁煙の確認、⑥退院に向けての療養上の予想される問題の抽出、などを行います。入院後や退院に向けて問題がある場合は退院支援看護師や病棟スタッフが連携をはかり、入院後早期から退院支援を開始します。

退院支援部門・自宅へつなぐ

退院支援部門は退院が困難と思われる患者さまの退院への支援を行っております。MSW4名、看護師2名が相談を受けています。入院後に退院が困難になるような要因がある患者さまの退院に向けての支援を病棟看護師とともに計画します。

入院支援部門発足により、入院前から退院への問題に対応することができるようになりました。病気や問題にあわせてMSW、認定看護師、管理栄養士、リハビリテーション部門、薬

剤師、その他の部門が、かかりつけの先生方などと連携し、すこしでも安心して速やかに自宅や地域に帰れるよう支援させて頂きます。

香川労災病院で治療を受ける方へ

当センターでは患者さんとご家族からの、病気・治療・介護・医療福祉で分からないことや、不安や悩みに関するご相談に応じます。また、相談という程ではなくても、「色々な思いを聴いてほしい」という方にも対応しています。ぜひお気軽にご相談ください。

「つなぐステーション」の看板

この看板は、香川短期大学経営情報科デザイン・アートコースの学生の皆さんにデザインしていただきました。当院と香川短期大学とは、包括的連携・協力に関する協定を結び、落成式に併せて調印式を執り行いました。今後もこの協定のもと、様々な取り組みを行ってまいります。



活発に打ち合せをする学生、ボランティア、職員たち

第74回 市民公開健康講座を開催しました

胃がん・食道がんを早く見つけて、やさしく治す!

平成30年9月13日に岡山大学大学院医歯薬学総



合研究科 消化器外科学 藤原俊義教授をお招きしました。当院の腹腔鏡下噴門側胃切除(観音開き法)のデーターの紹介や、当院でも行っている腹臥位胸腔鏡下食道切除術などの紹介もありました。

香川県の胃癌健診の受診率が全国平均と同等との紹介もされ、治療も大切ですが、健診を受けて早く見つけることの重要性を強調されていました。藤原教授の軽妙洒落な語り口に、聴衆の皆さんも講演に引き込まれて聞かれている様でした。当日は118名の方の参加をいただき、大変ありがとうございました。

脳神経内科

香川大学医学部附属病院 総合内科 高田 忠幸

診療内容

脳脊髄疾患、末梢神経疾患、筋疾患を診る内科です。体を動かす運動器、匂いや視野、皮膚の感覚、聴覚、味覚などの感覚や、考えたり覚えたりすることが上手にできなくなったりするときの

から通院しやすい当院での診療を主としますが、必要時は大学での入院を含めた検査や治療を行えるよう速やかに手続きを行っていきます。

他科との違い

2017年までは「神経内科」として精神科、精神神経科、神経科、心療内科と間違われることが多く、2018年からは日本神経学会では「脳神経内科」としての標榜をすすめています。

見える、脛が下がる、頭痛、勝手に手足や体が動いてしまう、ものわすれ、意識障害などたくさんあります。感覚には見たり聞いたりする能力も含まれ、眼科や耳鼻科の病気の場合もあります。他科と共有する分野もございいますが、神経機能を統合的に扱う診療科です。

週2回の香川大学医学部からの非常勤医師の診療となります。地元、中讃地域

経内科どちらでも診る病気もあり、認知症やてんかんなどはその代表的なものです。最近では認知症も原因がわかりつつあり、脳の変化もよくわかってきています。

代表的疾患

- (1) 血管障害：脳梗塞、脊髄梗塞、脳出血など
- (2) 神経感染性疾患：脳炎、髄膜炎など
- (3) 神経免疫疾患：多発性硬化症、視神経脊髄炎、ギラン・バレー症候群、重症筋無力症、筋炎など
- (4) 神経変性疾患：パーキンソン病、アルツハイマー病、脊髄小脳変性症、筋萎縮性側索硬化症など
- (5) 先天性疾患：筋ジストロフィー、周期性四肢麻痺
- (6) その他：てんかん、頭痛など

肝細胞がんの新たな治療薬について

薬剤部 高橋 佳祐

みなさん、肝細胞がんの治療と聞いてどのような治療があると思いますか。肝臓の状態や腫瘍の大きさと個数、検査値などから主治医、患者さんとそのご家族で相談し決定されますが、肝切除、ラジオ波焼灼療法、肝動脈塞栓療法、肝動注化学療法、全身化学療法、肝移植などの治療があります。その中でも今回は内服抗がん剤を用いる全身化学療法についてお話させて頂きます。

進行肝細胞がんに対して、

ればなりません。

レンバチニブはソラフェニブと同等の治療効果を有し、副作用の頻度はソラフェニブと比べ高血圧が高く、手足症候群は低いと言われています。またレゴグラフィニブはソラフェニブが効かなくなった二次治療として使用されます。3週間継続した後、1週間休むという投与スケジュールであり注意が必要です。これらの薬で治療する際は、医師、看護師、栄養士などの多職種と連携し、患者さんのお薬の管理や副作用の予防について支援しています。

現在、免疫チェックポイント阻害剤においても臨床試験が行われており、今後の治療薬の拡大が期待されています。お薬のことから分らないことがあればいつでも私たちにご相談下さい。
【今回の肝臓病教室は、12月13日(木)午後2時〜3時30分「肝臓がんの最新治療」について開催予定です。どなたでも参加できますので、皆様の参加お待ちしております！】

連載 8

サマーキャンプ

アメリカの学校の夏休みは長い。通常、6月初めから8月下旬まで2か月半もあり。その間に各地で賑わうのが「サマーキャンプ」です。キャンプといっても、必ずしも野外生活ではなく、スポーツの集中トレーニングから、コンピュータや音楽、ダンス、そして各種組み合わせたものなど、いろんなプログラムがあります。期間は、だいたい1週間から2週間程度。受講料は手ごろなものもあれば、裕福な家庭向けに海外への研修旅行付きのものまであります。

そんなサマーキャンプのひとつで、すごく感心するプログラムに出会いました。将来の国際的なリーダーを養成する塾です。名門ハーバード大学構内の建物を借りて行われ、11か国から28人の高校生が参加していました。期間は9日間。共同

生活を通して、お互いの文化や言葉、考え方への理解を深めます。なかでも重視していたのは、徹底した議論です。生徒たちは期間中

に、自分が取り組みたい課題を決め、議論を通して、具体的なプロジェクトの形にしていました。自分の学校に戻ったあとで、そのプ



各国の高校生が意見を出し合い、議論する姿は頼もしかった。

ロジエクトを実行に移すというのが宿題でした。

イラク出身のアンディ君は、

スリランカやナイジェリア系の生徒たちとのグループにいました。アンディ君は、8年前に難民としてアメリカに移住。自分の体験を生かして、難民としてやってくる人たちの生活を助けたいと発表しました。すると、他の生徒たちから「同じような難民経験者に声をかけて、手を借りてはどうか」といった建設的な助言が飛び交いました。ほかの生徒が発表したときには、アンディ君も自分の考えを率直に伝えていました。

このプログラムを主催したのは、GCI (グローバル・シチズンズ・イニシア



イラク生まれの高校生アンディ君。難民支援に取り組むのが目標。

チブ) という団体で、その代表は日本人の桑名由美さんです。アメリカで投資顧問会社の役員を務めるかわら、5年前に団体を立ち上げました。アメリカで生まれた桑名さんは、子ども時代を過ごした日本で、言葉の問題で酷いじめにありました。その経験が教育について考える原点になったというのでした。多様な文化を受け入れ、社会を変え、リーダーを育成したいと自分で資金を出して活

NHKアメリカ総局長
ニユースウオッチ9前キャスター

河野憲治

四季の植物

サフランモドキ (レインリリー)

ヒガンバナ科 タマスダレ属



丸亀城内の石垣麓に6~8月頃開花します。径7~10cm程の薄ピンクの花は暑さにも、雑草にも負けずに咲きます。9月30日の誕生花、花言葉は【喜び】です。

東4病棟看護師 高橋希巴江



主催団体代表の 桑名由美さん。5年前に自費で団体を立ち上げました。

動を始め、いまでは協力する企業や個人はかなり増え

ました。プログラムの修了した若者のネットワークも5年間で44か国130人以上に広がりました。

桑名さんは、来夏の夏には日本で9日間のプログラムを開催しようと計画しています。

世界では、不寛容な空気が広がり、移民や難民など、異質なものを排除する風潮が強まっているように見えます。そんな時代に、異なる国や文化の人たちと手を携えて世界の問題に取り組もうという若者がいること。そして、そういう人材を育てようという活動が地道に続いていることに大いに感動しました。

河野憲治氏プロフィール



河野憲治さんは三豊市出身で京都大学卒業後、NHKに入局。初代テヘラン支局長やワシントン支局長を歴任し、オバマ大統領とホワイトハウスで単独会見を行ったことでも有名です。昨年3月まではニュースウオッチ9のキャスターをされていました。

現在はニューヨークでNHKアメリカ総局長として活躍されています。

文：第二外科部長 國土 泰孝

お知らせ

どなたでも参加できます。多数ご参加下さい。(すべて参加費は無料です。)

予定内容等が変更となることがあります。当院ホームページを事前にご確認ください。

がんサロン

- 日 時 平成30年10月17日(水) 午前11時~12時
会場 香川労災病院 2階情報コーナー
テーマ 「病気になっても、自分らしく生きるために」(ウィッグ・美容などについて)
講師 美容師 泉保千好江氏、雨霧美千代氏
※11月以降も、毎月開催予定
(詳細は院内掲示板・ホームページ等でお知らせします)

市民公開健康講座

- 日 時 平成30年12月10日(月) 午後1時30分~3時
会場 香川労災病院 管理棟3階会議室
演 題 「形成外科の守備範囲(キズの管理からQOL改善手術まで)」
講師 形成外科・形成再建外科部長 小野田 聡

クリスマスコンサート

- 日 時 平成30年12月5日(水) 午後3時~
会場 香川労災病院 外来1階ロビー
出演 城北大正琴クラブ

肝臓病教室

- 日 時 平成30年12月13日(木) 午後2時~3時30分
会場 香川労災病院 管理棟3階会議室
演 題 「肝臓癌の最新治療」
講師 第二外科部長 國土 泰孝
消化器内科部長 出口 章広
がん化学療法認定看護師 坂本 路代
管理栄養士 中久 美子

※健康相談お受けします

新任医師紹介



内科副部長 肥後 寿夫

地域の基幹病院の一員として、精一杯頑張っていますので、何卒よろしく願います。



臨床研修医 福家 共乃

平成30年7月より半年間、脳神経外科で研修させていただきました。

皆様初めまして。今年8月に内科医として着任しました肥後寿夫と申します。

生まれも育ちも香川県、香川大学出身の、香川大好きっ子です。

内科の中でも専門は呼吸器で、肺癌や間質性肺炎、喘息、COPDなど呼吸器疾患を中心にこれまで診療して参りました。

幼少期にはクラシックバレエや、大学時代は陸上部に所属して体を動かしていました。



手芸も好きで、ビーズでのモチーフ作りや刺繍、パッチワーク、編み物などもよくしていました。

こんな私ですが、第一に患者様の立場に立つて最善は何かを考えられる医師を目指し精一杯頑張ります。



臨床研修医 多々納 幹貴

はじめまして。平成30年8月より半年間香川労災病

院で勤務します、初期研修医2年目の多々納と申します。

香川県では珍しい苗字ですが、生まれも育ちも香川県で坂出身です。

学生時代は小学生のころから大学までずっと剣道一筋で、結果を残すことはできてきてよかったなと思っています。

医師としてはまだ至らぬことも多く毎日勉強の日々ですが、しっかりと患者様とコミュニケーションをと

編集だより

患者サービスマン委員会 植岡康恵子

9月は夏に引き続き台風、地震と心憂い季節でもありました。

広報誌「いぶき」では、皆様からのご意見、ご要望を多数お待ちいたしております。



天空の鏡(三豊市仁尾町父母ヶ浜)